仮契約書

プロジェクトマネジメント演習

２０１５年5月15日

堀内研A班

メンバ

PM 1342062 佐藤　優至

1342040 加藤　聖也

1342082 戸張　琢斗

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| PM | シニア | ユーザ |
|  |  |  |

契約内容

# 総則

　委託者：下田篤様（以下「甲」と記す）と受託者：堀内研究室のPM（以下「乙」と記す）とは，以下のように仮契約を交わす．

# 第2条 契約目的

　甲はweb会計管理システム（以下「システム」と記す）の開発に関わる業務を乙に委託し，乙はこれを請負実施することで本件業務委託料を受け取ることを目的とする．

# 第3条 本件業務の内約及び開発範囲

　乙はシステム開発にあたり，以下の業務を行う．

1. プロジェクト憲章業務

乙によるプロジェクト憲章作成及び甲による提案の承認

1. 要件定義書業務

乙による要件定義書作成及び甲による提案の承認

1. プロジェクト計画書業務

乙によるプロジェクト計画書作成及び甲による提案の承認

1. コスト見積書業務

乙によるコスト見積書作成及び甲による提案の承認

1. 仮契約書業務

乙による仮契約書作成及び甲による提案の承認

1. 外部設計書業務

乙による外部設計書作成及び甲による提案の承認

1. テスト計画書業務

乙によるテスト計画書作成及び甲による提案の承認

1. 引き渡し書業務

乙による引き渡し書作成及び甲による提案の承認

1. 本契約書業務

乙による本契約書作成及び甲による提案の承認

1. 内部設計書業務

乙による内部設計書作成及び甲による提案の承認

1. テスト報告書業務

乙によるテスト報告書作成及び甲による提案の承認

1. 納品書業務

乙による納品書作成及び甲による提案の承認

1. マニュアル業務

乙によるマニュアル作成及び甲による提案の承認

1. クオリティ・コスト・デリバリー評価報告書業務

乙によるクオリティ・コスト・デリバリー評価報告書作成及び甲による提案の承認

1. マネジメントレポート業務

乙によるマネジメントレポート作成及び甲による提案の承認

# 第4条 本件業務期間

本件業務の開始日と完了日は以下の通りである．

着手：2014年5月8日

完了：2014年7月24日

1. 報告義務

　乙は，甲に本件業務に関する報告を求められた場合，１週間以内に甲に報告しなければならない．

1. 秘密保持

　乙は仮契約に関して知りえた情報を一切外部に漏らしてはならない．また，仮契約終了後に関しても外部に漏らさないものとする．

1. 仮契約成立

　この契約は本件業務における外部設計書業務までの完了及び本書の甲による承認によって発行する．

1. 仮契約解除

契約者の一方が契約内容に違反したとき，双方の協議の上，本契約を解除し違反した損害規模に係わらず，賠償を請求することができる．

1. 品質保証

　乙は，本件業務において作成した成果物に不備があった場合，納品後3ヶ月以内であれば，無償で保証，修正する責任を負う．

1. 本件業務委託料の支払い

　本件業務委託料は最終成果物を乙が甲に提出し，甲が最終成果物を確認し承認した時に検収する．

　本件委託見積り：934,200円

　内訳は以下の通りである

|  |  |
| --- | --- |
| 表1　　見積り結果 | |
| 内訳 | 金額 |
| 人件費 | ¥715,000 |
| 資材費 | ¥150,000 |
| 小計 | ¥865,000 |
| コンティンジェンシ・リザーブ | ¥69,200 |
| 合計 | ¥934,200 |

※1　…人件費には所得税57,200円が含まれている．

※2　…資材費には消費税9,751円が含まれている．

　※3　…プロジェクト終了時に残ったコンティンジェンシ・リザーブはユーザに返還するものとする．

1. 納品

　納品する際にPM，シニア・マネジャー，ユーザの押印がなければ納品することが出来ない．また，マニュアル，テスト報告書のどれか1つが欠けても納品することは出来ない．

1. 納品遅れ

　本プロジェクトが指定納品日までに納品が出来なかった場合，1日の予算5,000円を損害賠償として支払う．

以上の通り同意の上,この契約の証として本書を2通作成し，甲乙の記名捺印の上，

各1通をそれぞれ保有する．

2014年　　月　　日

甲：委託者　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

2014年　　月　　日

乙：受託者　　　　　　　　　　　　　　　　㊞